

二弁国際委員会・外国法実務勉強会シリーズ

「訴訟社会アメリカの裁判所の実態とは」

コロナ禍で制限されていた国境を越えた人の往来や取引が復活する中、国際法務への関心も高まってきております。今回、このような時期にふさわしく、当会会員である米国資格の外国法事務弁護士を講師に招き、米国の裁判官や米国訴訟におけるデジタル化・コロナ禍対応の状況等について解説していただきます。

国際法務にあまりなじみはないが関心はあるという二弁会員はもちろん、司法修習生・修習予定者、法科大学院・法学部生など、このテーマに関心のある方に広く参加してもらえる内容です。時間も1時間という、気軽に参加しやすい設定になっております。当会と友好協定を締結する日本組織内弁護士協会（JILA）正会員の皆様にもぜひご参加いただければと思います。

皆様、ぜひ奮ってご参加いただき、講師を務めていただく外国法事務弁護士や国際委員会メンバーとの接点としてもご活用いただければと思います。

日 時 2022年10月18日(火)午後6時～午後7時

実施方法 オンライン(Zoom)+リアルハイブリッド開催

会場参加: 当会会議室 弁護士会館 1006号室

東京都千代田区霞が関1丁目1-3

※ 会場参加は先着15名様程度までとさせていただきます。

講 師 奈良 房永 外国法事務弁護士

(当会会員 ピルズベリー・ウィンスロップ・ショー・ピットマン法律事務所・外国法共同事業 東京オフィス マネージングパートナー)

<https://japanese.pillsburylaw.com/fusaenara>

タイトル 「訴訟社会アメリカの裁判所の実態とは」

対 象 当会会員・司法修習生・修習予定者・法科大学院生・法学部生等

日本組織内弁護士協会(JILA)正会員

(国際委員会委員・幹事は、部会参加として公益活動扱いとなります)

参加費 無料

主 催 第二東京弁護士会 国際委員会5部会

<申込方法>

オンライン・会場参加を問わず、下記 Zoom の URL から事前登録の上、参加してください。登録後、ミーティング参加のための URL などの確認メールが Zoom から届きますので、当日お時間になりましたら、案内された URL からご参加ください。

https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZMrcO-trTkjEtcYOuP-E3oD_fx3KmRpwCy

担当委員会 第二東京弁護士会 国際委員会

問い合わせ先 第二東京弁護士会司法調査課 TEL：03-3581-2259

Email kokusai@niben.or.jp